体験活動参加型(乳幼児学級)

学校名等	郡上市美並乳幼児学級 リトルキッズ			
実 施 日 時	月20日(金) 0:00~ :30			
会 場	健康福祉センター さつき園			
参加人数	親子8組			
学習課題(分野)	保健師さんのお話・消防車と救急車の見学			
	(基本的な生活習慣・命の大切さ)			
運営者の願い	前半の保健師講話では、親が子育てについて学ぶと共に、気軽に相 談できる場にしたい。後半は、普段見る機会がない消防車と救急車の見 学を通して消防士の仕事を身近に感じる機会としたい。			

学習の内容

<年間学習計画> 年間テーマ「楽しく学んで笑顔で子育て」

- 6月 開級式・1年間の計画を立てよう
- 7月 手形足形・ママトーク
- 8月 ママのための美姿勢講座・体を使った体操と助産師講話
- 9月 音楽(歌遊び・ギター演奏)と読み聞かせ
- 10月 グラウンドでヨガ
- || 月 保健師さんのお話・消防車と救急車の見学
- 12月 クリスマス会・音楽(ギター演奏・鼻笛)と読み聞かせ
- 2月 歯科衛生士さんに学ぶ・3B 体操
- 3月 閉級式・本格的な音楽(電子ピアノ・フルート)に触れ合う

<当日の活動>

|前半| 保健師さんのお話

[講 師]早川 由美子 氏(保健師)

[講話内容] ①成長発達の目安

- ②トイレットトレーニング
- ③イヤイヤ期ってどんな時期



〈熱心に講話を聴く学級生の皆さん〉

- [事前準備]・学級生には事前に保健師さんに尋ねたい質問をアンケート調査
 - ・講話内で質問への対処方法を話してもらえるよう講師に依頼
 - ・隣室に託児を設け、保護者が講話に集中できる環境を整える
- ◎講話を通して乳幼児期の子育てについて学ぶと共に、保健師さんに気軽に質問や相談ができる機会となった。

後半 消防車と救急車の見学

- [講 師]河合 智 氏(郡上中消防署 南出張所)・隊員の皆さん
- [内容]・普段見ることができない車内の様子を見学する
 - ・隊員の方に質問をしたり、車の前で記念撮影に応じてもらったりする
- ◎実際の消防車や救急車の見学、隊員の皆さんとのふれあいを通して親子の笑顔が見られ、思い出に残る見学となった。

<参加者の感想>

- ・今回保健師さんの話が聞けてとても良かった。日々の子育てを振り返るきっかけになった。
- ・イヤイヤ期なのか、なかなか言うことを聞かない時、自己主張が激しい時があり、対応の仕方を改めて学べて良かった。
- ・こんなに近くで消防車、救急車を見ることが できて良かった。



〈消防車と救急車の見学の様子〉

〈参加者のやってみたい! を大切にした活動〉

・例年開級式の際に、学級 生の話し合いで年間計画 を立案しています。今年は コロナ禍の中ではあった が、積極的な活動案が出 されました。担当者は学 級生の主体性を大切にそ した運営を心がけ、サポ ートをされました。

〈活動を組み合わせて 《 親子の満足度アップ〉

・参加者からのリクエストもあり、1回の開催の中に、親と子それぞれが主体になる活動や学びを組み合わせています。

〈乳幼児と一緒に時間いっぱい参加できる〉〈活動の幅が広がる〉 等の利点が生まれ、参加者の満足につながっています。

〈今年ならではの工夫〉

- ・入室前の検温、手指消毒 に加え、託児室では扇風 機も利用して換気に努 め、安心して活動できる配 慮をされました。
- ・密を避けて安心して参加 できるように、屋外施設を 積極的に利用し、屋外ヨ ガを開催しました。参加者 にはとても好評でした。

〈屋外ヨガの様子〉



